

令和2年12月28日

該当新剣連加盟団体会長 様
全日本選手権大会県予選会出場選手の皆様

一般財団法人新潟県剣道連盟
会長 浅原 行雄
【公印省略】

令和2年度 新潟県剣道選手権大会
兼 第68回 全日本剣道選手権大会新潟県予選会
第59回 全日本女子剣道選手権大会新潟県予選会
出場および申し合わせ事項について（連絡）

令和3年1月17日開催の標記大会につきまして、コロナ禍の現状を踏まえ下記の留意事項厳守の上、参加をお願い致します。

なお、試合は、全日本剣道連盟【新型コロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な試合・審判法】に沿って実施致しますので、別紙今大会申し合わせ事項熟読の上、出場をお願い致します。

つきましては、出場予定者の名簿を添付いたしましたので、貴連盟該当選手にご連絡の上、周知徹底をお願い致します。

コロナ禍の一年でありましたが、新剣連の事業にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げる次第です。来る年が落ち着いて剣道ができることを願いつつ本年の締めくくりとさせていただきます。良いお年をお迎えください。

記

- 1 開場時間・受付時間の変更について
※当日、メインアリーナでバスケットボールの大会が開催されますので、下記のように時間変更いたします。ご協力をお願い致します。
① 女子選手権 開場 8 : 30 受付 9 : 00 開会式 9 : 45
② 男子選手権 開場 *女子選手権終了後、入れ替えとなりますのでご協力お願い致します。
受付 12 : 30 開会式 13 : 30
- 2 大会出場について
① 県外在住の出場予定者は、大会日前14日間程度、県内に滞在のこと。なお、居住地に戻った場合は、事前にPCR検査を受け陰性証明を受けた者。
② 大会当日、別紙「大会当日チェックシート」を提出のこと。
③ 試合者は、マスクとマウスシールドを着用すること。
- 3 入場制限について
① 会場入場には、選手・監督 の他1名までとします。ご協力ください。
② 大会当日、別紙「大会当日チェックシート」を提出のこと。

問合せ 一般財団法人新潟県剣道連盟 専務理事 加藤 治
TEL : 090-8683-6033 Mail : kenrenniigata@yahoo.co.jp

平成2年度 全日本選手権大会新潟県予選会申し合わせ事項

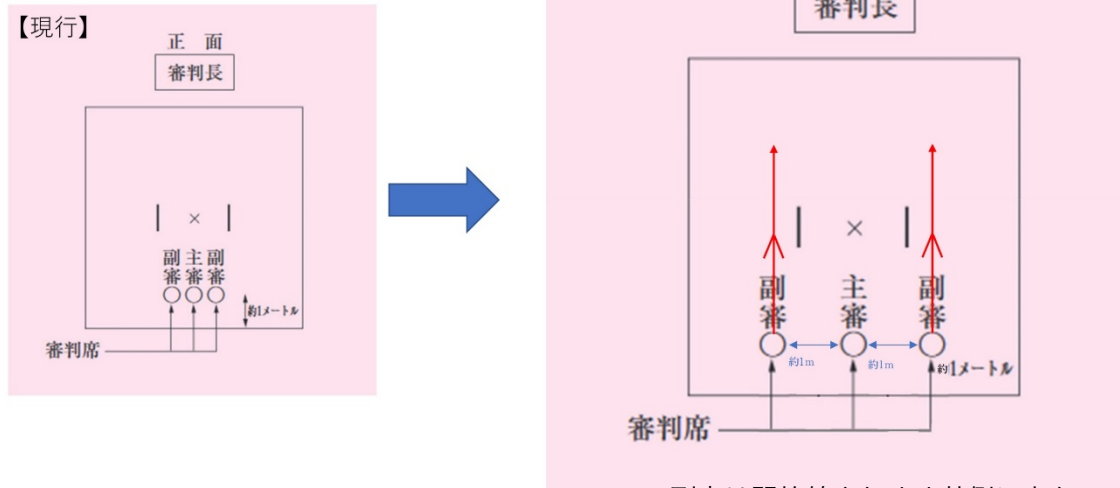
- 1 試合者は、マスクとマウスシールドを着用する。
 - * マスクは口鼻を隠し、正しく装着する。
- 2 試合時間
 - ① 男女共、4分3本勝負とし勝敗が決しない場合は、延長戦を行う。
 - ② 延長戦は、3分区切りで実施し勝敗が決するまで行う。
 - ③ 延長戦2回ごとに面を外し、3分の小休止をとる。
- 3 試合会場 女子 1 試合場 男子 2 試合場
- 4 試合者は、鏢競り合いを避ける。
 - ① 接触した瞬間の引き技、及び体当たりからの技（発声を含む）は認める。
 - ② やむを得ず鏢競り合いとなった場合、試合者はただちに分かれる。
 - * 分かれ方は、表鏢で完全に剣先が触れない位置まで間合を切る。
 - 裏交差は、反則とする。
 - * 相互に分かれようとしている途中の打突は有効打突とはしない。
 - * 一方が分かれようとしている場合に追い込んで打突する場合や分かれようと思わせた打突する場合等合議の上、反則を適用する。（主審の裁量）
 - ③ 審判員は鏢競り合いを解消しない場合には、ただちに「分かれ」を宣告する。
- 5 試合審判規則第1条に則り下記の事項は、反則と判断する。
 - ① 意図的な「時間空費」
 - ② 防御姿勢（勝負の回避）による相手に接近するような行為
- 6 審判員留意事項
 - ① 「分かれ」→「始め」の宣告の仕方
 - * 審判員は選手の先取りをして移動する。特に主審は先取りをしないと試合者の中央で「分かれ」を宣告することが困難になる。状況により「分かれ」の宣告が試合者の中央で宣告できない場合もあるが「始め」の宣告は必ず両試合者の中央の位置で行う。
 - * 「分かれ」は主審の裁量で判断し宣告する。
 - ② 「分かれ」を宣告する機会（時期）
 - * 「ただちに『分かれ』を宣告する」とは特に秒数は設けていない。
 - * 機械的にすぐに「分かれ」を宣告すると試合者は「分かれ」の宣告を待つことになり、「分かれ」を多発することになる。
 - * 打突動作から鏢競り合いになり「縁が切れ」、分かれな場合は直ちに「分かれ」を宣告する。（主審の裁量）
 - ③ 審判員の密接を防ぐために ※下記図参照
 - * 審判員の試合場への入退場の際は、1メートル以上の間隔を空けて行う。
 - * 主審と副審の袖と袖の間隔を1メートル以上空ける。
 - * 主審は中心の位置に、副審は開始線よりやや外側に立ち、定位置まで開始線の外側を通り直進する。
 - * 合議は1メートル以上の間隔を空けて行う。
 - * 試合終了後に当該試合の反省を行う場合は1メートル以上の間隔を空ける。
 - ④ 審判旗は各自専用のもを使用する。
- 7 その他

* 試合者、審判員は試合中マスク着用する。それ以外の開会式、閉会式、待機中等においても常時マスクを着用する。

【別添1】

剣道試合・審判運営要領 p14 審判員の移動・交替要領

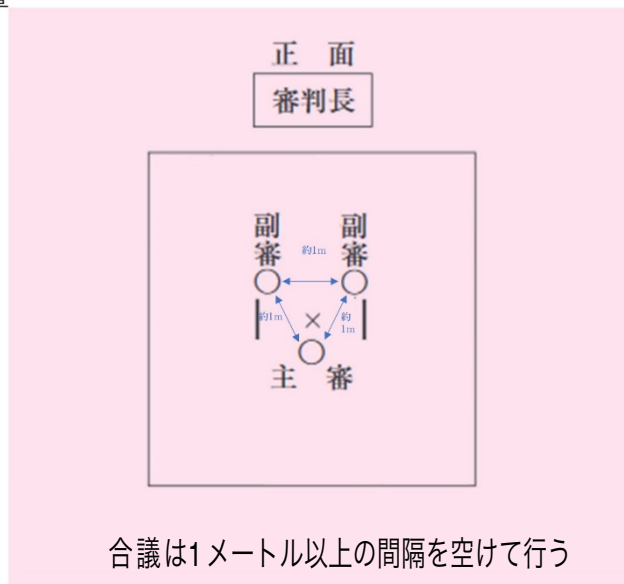
第1図 審判員の入場および整列



副審は開始線よりやや外側に立ち、
定位置まで開始線の外側を通り直進する

【別添2】

審判員合議時の位置



合議は1メートル以上の間隔を空けて行う